

社会福祉法人県央福祉会 児童発達支援センターいっぽ			
就園一日クラス 支援プログラム			
法人理念	①ソーシャルインクルージョン（共生社会）を目指します ②先駆的で開拓的な事業を展開します		
支援方針	1）将来の自立を目指した支援 2）TEACCHプログラムの考えに基づいた支援 3）保護者とのコミュニケーションを大切にした支援 4）地域との連携を大切にした支援		
営業時間	10：00～16：00	送迎実施の有無	有り
支援内容			
本人支援	健康・生活	・登園時の健康観察 ・身支度 ・給食（食事支援） ・トイレ（排泄支援） ・運動（外遊び・室内遊び） ・水遊び（夏季）	
	運動・感覚	・粗大運動（からだ遊び、サーキット、ムーブメント、ボール） ・微細運動（クレヨン、鉛筆、絵の具、制作、はさみなど） ・感触遊び（粘土、スライム、花紙、新聞紙、寒天、氷、泡など）	
	認知・行動	・個別課題（運筆、マッチング、プットイン、数の理解、色の理解、大小比較など） ・集まりへの参加（注目、呼名への応答、絵本、ペープサート） ・遊び（興味関心を広げる）・着席活動 ・場面や活動の切り替え	
	言語 コミュニケーション	・職員、友だちとのやり取り ・集まりへの参加（注目、呼名への応答） ・遊びや活動の中での要求表現、援助要請	療育時間10：00～14：30 10：00 登園、支度 自由遊び 10：40 片付け、体操 10：50 朝の会 11：00 療育活動 12：00 給食 13：00 自由遊び 13：30 療育活動 14：00 トイレ、支度 帰りの会 14：30 降園
	人間関係 社会性	・遊び（物の貸し借り、場の共有、ごっこ遊び） ・ゲーム遊び（勝敗、ルール、順番）	
地域支援 地域連携	・地域の公園での活動 ・所属園との連携		
移行支援	・就学の際の小学校との引継ぎ ・幼稚園、保育園等への移行の際の引継ぎ ・転居に伴う引継ぎ		
家族支援	・定期面談および必要に応じた面談 ・子育て講座の開催 ・各種情報提供 ・保護者懇談会、父親懇親会の実施		
主な行事	いっぽ祭り、クリスマス会 七夕、ハロウィン遊び、節分遊び		
職員の質の向上	・支援スキル研修（ケース検討、外部研修など） ・事業所内研修（虐待防止研修、感染症防止研修、ヒヤリ・ハット要因分析など）		